

2021年12月16日

報道関係各位

利用者の自立支援や介護者の介護負担の軽減をする「離床支援マルチポジションベッド」
第9回アジア太平洋高齢者ケア革新アワードで二度目の最優秀賞を受賞

フランスベッドホールディングス株式会社



授賞式の様子(リモート参加)

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)が製造する「離床支援マルチポジションベッド」は、2021年12月3日(金)にシンガポールで開催された、「第9回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(The 9th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards 2021)」の「INNOVATION OF THE YEAR - PRODUCT」部門で最優秀賞を受賞しました。

「アジア太平洋高齢者ケア革新アワード」は、1,000名以上のアジア太平洋地域の高齢者ケアビジネスの従事者らが一堂に会する「Ageing Asia Innovation Forum」内にて開催され、アジア太平洋地域において、高齢者ケア分野で優れた実績を上げている企業や商品、人物を部門ごとに表彰するものです。審査員は複数か国の官僚や専門家らで構成され、今年は全26部門に13か国200社以上のエントリーがありました。授賞式は昨年に続き、今年もリモート開催となりました。

今回フランスベッドでは、シンガポールにおいて介護ショップを運営し、「離床支援マルチポジションベッド」などをはじめとする福祉機器などを取り扱う株式会社明成商会と共同で「INNOVATION OF THE YEAR - PRODUCT」部門へエントリーを行いました。

同部門は、“高齢者の生活の質を向上させる革新的な機能をもった製品等”を表彰するもので、「離床支援マルチポジションベッド」の利用者と介護者の双方の課題を解決できる点が高く評価され、今回の受賞に至りました。同アワードの受賞は2019年の「Best Solution to Support Ageing in place Assistive」部門の最優秀賞の「自動寝返り支援ベッド」に続く受賞となります。

「離床支援マルチポジションベッド」は、1つのボタンで、寝姿勢から立ち上がり姿勢まで4つのポジションに変形する介護用電動ベッドです。日常生活の様々なシーンに応じてベッドが変形するため、立ち上がりや移乗をサポートし、利用者の自立支援や介護者の負担の軽減に繋がります。

フランスベッドでは、今後も創造性豊かな「付加価値のある商品」を提供し、健康で安全な生活、そして「豊かさややさしさ」のある暮らしの実現に貢献してまいります。



フランスベッドホールディングス株式会社

「離床支援マルチポジションベッド」商品概要



車いすへの移乗も介護者の負担軽減

【特 長】

1. 日常生活の様々なシーンに応じてベッドが4つのポジションに変形
2. 立ち上がりや移乗をサポートし、利用者の自立支援や介護者の負担を軽減
3. ベッドの変形は1つのボタンで簡単操作
4. 背上げ角度や膝の角度を自由に調整でき、様々なリハビリに対応
5. 停電時には付属のバッテリーでベッドポジションまで戻すことが可能

【動 画】

https://medical.francebed.co.jp/brand_site/multi_position/

【仕様・価格】

	固定脚	キャスター脚
サイズ	幅 120 × 高さ 86 ~ 126 × 長さ 206cm	幅 130 × 高さ 86 ~ 126 × 長さ 206cm
ベッドフレーム重量	149kg(グリップ有)	152kg(グリップ有)
傾斜角度	背上げ: 0° ~ 75°、脚上げ: 0° ~ 20°	
最大利用者重量	約 170kg	
安全使用荷重	約 200kg	
月額レンタル価格	16,500 円(非課税)	18,140 円(税込)
販売価格	880,000 円(非課税)	990,000 円(税込)
TAIS コード	00200-000800	00200-000799

* 定格電圧につきましては、輸出先仕様にする

【製造/販売】 フランスベッド株式会社

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
 フランスベッドホールディングス(株)
 経営企画部 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505